

(表 面)

基本財産担保提供承認申請書	
申請者	主たる事務所の所在地 (〒 -) 新潟市 (Tel - - Fax - -)
	ふりがな 名 称
	理 事 長 の 氏 名
申 請 年 月 日	年 月 日
資 金 借 入 れ の 理 由	
借入金で行う事業の概要	
資 金 計 画	
担保提供に係る借入金	借 入 先
	借 入 金 額
	借 入 期 間
	借 入 利 息
	償 還 方 法
	償 還 計 画
担 保 物 件	

(注意)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- 2 記載事項が多いため、この様式によることができないときは、適宜用紙(大きさは、日本産業規格A列4番とする。)の枚数を増加し、この様式に準じた申請書を作成すること。
- 3 償還計画の欄には、償還についての年次計画を記載するとともに、その償還財源を明記すること。
- 4 担保物権の欄には、担保に供する基本財産を具体的に記載すること。例えば、建物については、各棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びにその具体的な用途を、土地については、各筆ごとに所在地、地目及び地積並びにその具体的な用途を記載すること。
なお、既に担保に供している物件をさらに担保に供するときは、その旨を附記すること。
- 5 この申請書には次に書類を添付すること。
 - (1) 定款に定める手続きを経たことを証明する書類
 - (2) 財産目録
 - (3) 償還財源として寄付を予定している場合は、法人と寄付者の間の贈与契約書の写
- 6 この申請書の提出部数は、正本1通、副本1通とすること。(添付書類も同様。)
- 7 資金借入れ以外の理由で、基本財産を担保に供する場合には、この様式によらないで、適宜申請書(左横書きとし、用紙は日本産業規格A列4番とする。)を作成すること。